



中国株ウィークリーレポート

2018/8/6

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 太古A (00019)	85.25	0.47
2 恒安国際集団 (01044)	69.30	0.00
3 中電控股 (00002)	87.80	-0.23
4 香港鉄道 (00066)	42.60	-0.35
5 長江和記実業 (00001)	84.00	-0.71
6 ファイ・モバイル (00941)	69.25	-0.93
7 ファイ・コム (00762)	9.53	-1.04
8 交通銀行 (03328)	5.56	-1.07
9 万洲国際 (00288)	6.25	-1.11
10 中国中信 (00267)	10.84	-1.45

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園 (02007)	10.88	-17.07
2 舜宇光学科技 (02382)	121.20	-12.55
3 銀河娛樂 (00027)	57.20	-10.90
4 吉利汽車 (00175)	16.58	-9.99
5 サズ・ファイ (01928)	37.35	-8.68
6 中国蒙牛乳業 (02319)	22.80	-8.62
7 石業集団 (01093)	19.66	-7.92
8 中国旺旺 (00151)	6.25	-7.27
9 華潤置地 (01109)	27.00	-7.06
10 瑞声科技 (02018)	94.55	-6.39

▼今週の主なイベント

- 8月8日(水)
- 【中国】貿易統計(7月)
- 8月9日(木)
- 【中国】CPI、PPI(7月)
- 8月10日(金)
- 【香港】GDP速報値(4-6月)

【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,462.58	136.42	0.54	0.05	3.01	24,719.22
NASDAQ	7,812.02	9.33	0.12	0.96	13.16	6,903.39
日経225	22,525.18	12.65	0.06	-0.83	-1.05	22,764.94
上海総合	2,740.44	-27.58	-1.00	-4.63	-17.14	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,315.28	-55.67	-1.65	-5.85	-17.75	4,030.86
ハンセン	27,676.32	-38.24	-0.14	-3.92	-7.50	29,919.15
中国企業	10,693.79	-39.40	-0.37	-3.20	-8.67	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.9%安と大幅反落、上海総合指数は4.6%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.9%安と大幅に反落した。米中貿易摩擦激化への警戒感から週を通じて軟調に推移。トランプ米大統領が2000億米ドル相当の中国製品に対する追加関税の税率引き上げを指示したと伝わるとリスク回避の売りが優勢になった。ハンセン指数は2日に節目の28000ポイントを割り込むと、3日まで5日続落と軟調な展開が続いた。本土市場では上海総合指数が週間で4.6%安と大幅に下落。貿易摩擦激化への警戒感から8月入りとともに相場は大きく崩れる展開となった。

今週の展望:香港市場は買い先行も上値重い展開か、貿易摩擦激化の可能性も

香港市場は週初こそ買いが先行しそうだが、後半は上値の重い展開が予想される。中国人民銀行が為替予約のリスク準備金率を引き上げたことで中国からの資金流出懸念が後退することは香港市場にとってもプラス材料。一方、中国政府が米国製品600億米ドルに最大25%の追加関税をかける報復措置を発表。米側の出方によっては貿易摩擦がさらに激化する可能性があり、警戒感が続きそうだ。本土市場も人民銀行の発表を好感した買いが見込まれる一方、米側の出方によっては貿易摩擦激化への警戒感が高まりそうだ。

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が為替予約のリスク準備金率の引き上げを発表、人民元安抑制で資金流出懸念後退へ
- ◆香港住宅価格指標CCLが過去最高値を更新、最新値は前週比0.45%高の188.61ポイント
- ◆中国政府が景気下支え姿勢鮮明に、預金準備率の引き下げなどさらなる金融緩和を打ち出す可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆中国政府が米国製品600億米ドル分に最大25%の追加関税を課す報復措置を発表、米側の出方に要警戒
- ◆8日に中国の7月の貿易統計発表、駆け込み需要が予想されるなか市場予想下回れば先行き懸念強まる公算
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き2100億元の資金を吸収、7月の吸収額は5800億元

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 華潤ビール (00291) : 蘭ハイネケンと戦略提携、中国の高級ブランド市場を強化
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 8日に6月中間決算を発表、市場予想は37%増益
- ☆ 碧桂園 (02007) : 1-7月の不動産販売額が45%増加、販売面積は33%増
- ☆ 万科企業 (02202) : 7月の不動産販売額が27%増加、販売面積は23%増
- ☆ 慧聰集団 (02280) : 6月中間決算は30-50%増益の見通し、投資収益拡大などが寄与
- ☆ 雅居樂集団 (03383) : 7月の不動産販売額が64%増加、販売面積は53%増
- ◇ チャイナ・モバイル (00941) : 9日に6月中間決算を発表、市場予想は純利益横ばい
- ★ 香港鉄道 (00066) : 9日に6月中間決算を発表、市場予想は26%減益
- ★ 中国神華能源 (01088) : 6月中間決算は7%減益の見通し、外部調達増加など響く
- ★ 保利協キム能源 (03800) : 多結晶シリコン会社の持ち分譲渡計画が白紙に

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。